

埼玉県立上尾南高校 教科(芸術) 科目(音楽Ⅰ) 観点別評価ルーブリック

評価の観点	A	B	C
	十分満足できる	おおむね満足できる	努力を要する
知識 技能	音楽の流れや曲種に応じて、歌詞や音色に留意しながら正しい発声や奏法で演奏できる。音階や音型の特徴に応じて、創作することができる。自分自身の言葉で楽曲分析や理由付けができる。	音楽の流れを止めず、歌詞・楽譜通りにふさわしい発声や奏法で演奏できる。提示した選択肢から、音階や音型の特徴に留意して創作でき、楽曲分析や理由付けができる。	音楽の流れがなく、歌詞や奏法に間違いがある。楽曲や素材が選べず、音階や音型に沿わない創作となっている。言葉による楽曲分析や理由付けができない。
	【評価対象】・ペーパーテスト(基礎的基本的な知識)40%・実技テスト(ふさわしい身体の使い方)40%・写譜課題、スライド作成20%、をもとに評価する。		
思考力 判断力 表現力	得た知識を基に、自分自身でイメージした点を盛り込んで表現できる。演奏や作品の完成度が高い。表現の効果を理解し、自分の言葉で批評できる。自分や社会にとっての音楽の意味や価値を見出だしている。	得た知識を基に、楽譜・音階どおりに演奏、創作できる。時間内に完成し、提示した言葉を使って批評ができる。自分にとっての音楽の意味や価値を見出そうとしている。	得た知識を活用できず、演奏に不安定な箇所がある。音階や音型に留意せず、時間内に完成できない。表現の効果を言葉で批評できず、自分ごととして捉えていない。
	【評価対象】・ペーパーテスト(イメージを言葉で表現する力)40%・実技テスト(イメージを表現する力)40%・スライドでの意見表明(批評する力・多様なものの見方)20%、をもとに評価する。		
主体的に 学習に 取り組む態度	意志を持って目標を明確にし、演奏活動をしている。意志を反映させ、創作活動をしている。自身の活動を振り返り、より良い表現に向けて粘り強く取り組んだ結果が表れている。	音楽や演奏の留意点、創作の留意点を守りながら、活動している。自身の活動を振り返り、より良い表現に向けて粘り強く取り組んでいる。	音楽や演奏の留意点、創作の留意点を守られていないところがある。自身の活動を振り返り、より良い表現に向けての取り組みができない。
	【評価対象】実技テスト(目標への達成力)50%・グループ発表、ペア発表(他者との協働力)30%・スライド作成過程20%、をもとに評価する。		